

令和6年度予算関係議案（境港市公共下水道事業会計）

議案第62号

令和6年度境港市公共下水道事業会計補正予算（第2号）

令和6年度 境港市公共下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和6年度境港市公共下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第2条 令和6年度境港市公共下水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

支		出		
	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款	下水道事業費	1,356,868千円	91千円	1,356,959千円
第1項	営業費用	1,206,015千円	91千円	1,206,106千円

令和6年9月3日 提出

境港市長 伊達憲太郎

令和6年度 境港市公共下水道事業会計
補正予算（第2号）説明書

1	補正予算実施計画	—————	3
2	予定キャッシュ・フロー計算書	—————	4
3	予定貸借対照表	—————	5

令和6年度 境港市公共下水道事業会計 補正予算（第2号）実施計画

収 益 の 支 出

支 出

（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備 考
1 下水道事業費			91	
	1 営業費用		91	
		6 総係費		91

令和6年度 境港市公共下水道事業会計 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで：間接法により作成)

(単位：千円)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	90,174
減価償却費	853,047
資産減耗費	50
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,048
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 1
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	0
長期前受金戻入額	△ 394,197
受取利息及び受取配当金	△ 5
支払利息及び企業債取扱諸費	149,759
未収金の増減額 (△は増加)	△ 12,143
未払金の増減額 (△は減少)	△ 113,178
小計	<u>574,554</u>
利息及び配当金の受取額	5
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 149,759</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	424,800
(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 2,024,086
無形固定資産の取得による支出	△ 151,380
国庫補助金等による収入	544,445
一般会計からの繰入金による収入	64,071
受益者負担金等による収入	63,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,503,123</u>
(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,614,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 695,690
一般会計からの繰入金による収入	146,423
一般会計からの一時借入金による収入	300,000
一般会計からの一時借入金の返済による支出	△ 300,000
一般会計への短期貸付金による支出	△ 350,000
一般会計への短期貸付金の返済による収入	350,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,065,133</u>
資金増加額	△ 13,190
資金期首残高	<u>230,900</u>
資金期末残高	217,710

令和6年度 境港市公共下水道事業 予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産	28,465,528		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,689,925</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計		<u>26,775,603</u>	
(2)	無 形 固 定 資 産			
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>297,632</u>	
	固 定 資 産 合 計			<u>27,073,235</u>
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		217,710	
(2)	未 収 金	80,618		
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 7,345</u>	<u>73,273</u>	
	流 動 資 産 合 計			<u>290,983</u>
	資 産 合 計			<u><u>27,364,218</u></u>

(単位：千円)

負債の部

3	固定負債		
(1)	企業債	12,657,335	
(2)	その他固定負債	7,600	
	固定負債合計	<u>12,664,935</u>	12,664,935
4	流動負債		
(1)	企業債	695,690	
(2)	未払金	21,076	
(3)	引当金	8,902	
(4)	預り金	400	
	流動負債合計	<u>726,068</u>	726,068
5	繰延収益		
(1)	長期前受金	13,631,002	
(2)	収益化累計額	<u>△ 914,522</u>	
	繰延収益合計		<u>12,716,480</u>
	負債合計		<u><u>26,107,483</u></u>

(単位：千円)

資本の部

6	資本金		275,333
7	剰余金		
(1)	資本剰余金	702,297	
(2)	利益剰余金	279,105	
	剰余金合計	<u>981,402</u>	
	資本合計		<u>1,256,735</u>
	負債資本合計		<u><u>27,364,218</u></u>

予算説明書に関する注記

I 重要な会計方針

令和5年度より地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の評価の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法	
・主な耐用年数	建物	50年
	構築物	50年
	機械及び装置	20年
	車輛運搬具	4年
	工具器具及び備品	5年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	直接法	
・主な耐用年数	その他無形固定資産	50年
	ソフトウェア	5年

(3) リース資産

リース資産は保有していない。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は一般会計が負担するため、公共下水道事業会計では退職手当引当金では計上しない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により算出した回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 計算書の記載方法

予定キャッシュ・フロー計算書の記載方法は、間接法による。

III 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

令和6年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計が負担すると見込まれる額は、6,914,394千円である。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 7,433,000円 を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 1,470,000円 を取り崩した。